



平成 26 年 10 月 27 日

各 位

会社名 住友理工株式会社
代表者名 代表取締役社長 西村 義明
(コード番号 5191 東証第 1 部)
問合せ先責任者 経理部長 有賀 雄一
(TEL 0568-77-2121)

事業構造改善費用（特別損失）の発生、 及び第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成27年3月期第2四半期連結累計期間において、事業構造改善費用（特別損失）が発生しますので、下記のとおりお知らせ致します。

また、平成26年5月8日に「平成26年3月期決算短信」において公表しました平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値との差異が発生しますのでお知らせ致します。

記

1. 事業構造改善費用（特別損失）の発生

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、当社の連結子会社である Anvis France Decize S. A. S. における事業構造改善費用として、2,330 百万円の特別損失を計上致します。詳細につきましては、本日発表の「フランス子会社における事業構造改善について」に記載のとおりです。

2. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異

(1) 業績予想値と実績値との差異（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	194,500	5,500	4,000	500	4.82
実績値 (B)	193,200	3,471	2,685	356	3.43
増減額 (B - A)	△1,300	△2,029	△1,315	△144	—
増減率 (%)	△0.7	△36.9	△32.9	△28.8	—
前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期)	174,501	4,666	3,291	1,417	13.65

(2) 差異が生じた理由

主に南米での経済活動の低迷、欧州経済の回復鈍化等により、営業利益、及び経常利益が前回の予想を下回りました。

以上